

● 昨年引き続き事業評価研究会を開催 ●

2月4日（月）、秋田ビューホテルにおいて事業評価研究会が開催されました。

この事業評価研究会は、外部の学識経験者の方々から、県連合会と商工会の重点事業の取り組み状況について評価していただき、その結果を次年度計画に反映させることで、より事業の実効性を高めていくことを目的としております。

本研究会では、はじめに商工会組織の事業概要を説明した上で、県連合会の重点事業（①利益創出支援、②商工会フェア、③経営の情報化支援）と、各商工会の活動状況（①企業支援、②地域活性化事業）について報告をした後、意見交換に入りました。

出席者からは主に次の貴重なご意見やご指摘がありました。

【利益創出支援】

- ・単年度事業で終わるのではなく、中長期的な支援が必要である。
- ・成功事例と目標に達しなかった事例の分析が必要である。
- ・報告会、WEB、事例集などにより対外的に発信すべきである。

【商工会フェア】

- ・フェアの前に売れる商品について指導を行うべきである。
- ・年1回ではなく、数回行ってもいいのではないか。
- ・テナントミックスを考えるべきである。

【経営の情報化支援】

- ・売上管理なども付加できないか。そうすれば売れ筋商品なども把握できる。
- ・個々の商店が連携し商品をネット販売する仕組みを考えていただきたい。

【商工会の企業支援】

- ・企画提案型事業について選考委員に成果も報告すべきである。

【その他】

- ・事業承継や事業継続対策を講ずるべきである。
- ・農業者支援、六次産業化支援が必要である。
- ・単会ごとにアクションプランを策定し、次の活動につなげていくことが必要である。
- ・商工会は頑張っているが外部環境が悪くなっている。そのため、他機関と連携し外部環境を改善していく必要がある。
- ・様々な良い事業を行っているが外部に発信しきれしていない。県連、商工会単位で検討していかなければいけない。



平成24年度商工会女性部員セミナー(商工会女性部の日)

県連合会と県女性連主催による女性部員セミナー（商工会女性部の日）が1月23日に、秋田ビューホテルを会場に開催され、全県から80名を越える女性部員が一堂に会しました。

今回のセミナーは、これから行われる大型観光キャンペーンに向けて、「おもてなし隊」の活動強化を目的としており、第1部では、県観光振興課観光キャンペーン推進班副主幹小川 純氏より『大規模キャンペーンについて』と題して、DESTINATIONキャンペーンや国民文化祭についての実施内容や県内にもたらす経済効果などを講義していただきました。

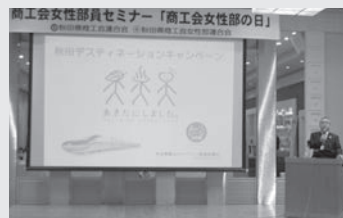
第2部では、フリーアナウンサーの綿引かおる氏を講師に迎え『はつらつ接客講習～おもてなし会話術～』と題して、接客の際に覚えておきたい2つの法則について講義していただきました。

日頃から接客に携わることの多い女性部員ですが、皆さん手鏡に向かって笑顔づくりや声の出し方を学ぶなど、好印象を与える接客の基本について真剣な表情で取り組んでいただきました。

セミナーの受講を通じて更にスキルアップした「おもてなし隊」は、今後県内各地で「おもてなし」をアピールし、秋田県のファンづくりに貢献してまいります。



受講する県内各商工会の女性部員



DCについて講演する
県観光振興課の小川純副主幹



綿引先生のおもてなし会話術